

# 1. 人間科学科授業科目一覧表

《2024-2025年度入学生に適用》

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	履修方法	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB、初級独語A・B・C・D、初級仏語A・B・C・D、初級中国語A・B・C・D、初級韓国語A・B・C・D 各①	英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB、応用英語A・B・C・D、応用独語A・B・C・D、応用仏語A・B・C・D、応用中国語A・B・C・D、応用韓国語A・B・C・D 各①		英語・中国語・韓国語から同一外国語科目を8単位必修	
		アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB 各②			履修必修	
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B 各②	コンピュータ応用A、コンピュータ応用B、コンピュータ応用C 各②		「コンピュータ基礎A・B」は履修必修	
		日本語A、日本語B、日本語C、日本語D、応用日本語A、応用日本語B 各①			※日本語A・B・C・D、応用日本語A、Bは外国人留学生だけが履修できる。	
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、倫理学、宗教学、日本史、日本近代史、世界史A、世界史B、北海道史、世界の音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、世界の言語と日本語、言語と社会、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、くらしと現代経済、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、心理学、健康科学、心理学概説、スポーツと健康、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然科学概論、環境論、日本史概説(教)、西洋史概説(教)、東洋史概説(教)、人文地理学概説(教)、自然地理学概説(教)、地誌学概説(教)、法学概説(教)、経済学概説(教) スポーツA ①	スポーツB ①		6単位以上選択必修	
	総合キャリア科目群	キャリア数学A①、職業と人生A②、キャリアデザイン演習A②、コンピュータサイエンス概論②、データサイエンス概論②、心理学検定演習A②、心理学検定演習B②、心理学検定演習C②、心理学検定演習D②、心理学検定演習E②	キャリア数学B①、職業と人生B②、キャリアデザイン演習B②		ビジネス数学②、職業と人生C②、職業と人生D②	
		企業の経営と働き方 ②	企業の経営と仕事 ②			
		教養ゼミナールA、教養ゼミナールB 各②				
	地域連携科目群	地域貢献A②、地域貢献B②、地域貢献C②、地域貢献D②、地域貢献活動A①、地域貢献活動B①、地域貢献活動C①、地域貢献活動D①				
	グローバル科目群	異文化グループワークA、異文化グループワークB、プロジェクトマネジメント入門、TOEICトレーニングA、TOEICトレーニングB、TOEICトレーニングC、TOEICトレーニングD、海外スタディⅠ、グローバルインターンシップⅠ、グローバルボランティアⅠ、日本語を教えるA、日本語を教えるB 各②	海外スタディⅡ、グローバルインターンシップⅡ、グローバルボランティアⅡ 各②			
計					教養科目計 24単位以上	

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	履修方法	
専門科目	学科共通科目群	◎基礎ゼミナール、◎人間科学基礎論 各②		◎専門ゼミナールA ◎専門ゼミナールB 各②	◎専門ゼミナールC、卒業研究 各②	5科目10単位必修 ◎は必修とする。
		ソーシャルワーク入門演習、心理・教育入門演習、地域文化入門演習 各②				3科目中1科目2単位選択必修
			(ソーシャルワーク専攻) ソーシャルワーク演習Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅱ 各② (心理・教育専攻) フィールドワークの方法、フィールドワークの実際 各② (地域文化専攻) 地域文化演習A、地域文化演習B 各②			
	ソーシャルワーク専攻科目群	社会学概論、社会福祉論A、障害学、相談援助の基礎と専門職Ⅰ、ソーシャルワーク総論A 各②	相談援助の基盤と専門職Ⅱ、ソーシャルワーク総論B、ソーシャルワークの方法A 各②	ソーシャルワークの方法B、ソーシャルワーク演習Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ 各② ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ④ ソーシャルワーク実習Ⅰ ⑥	ソーシャルワーク演習Ⅴ ② ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ② ソーシャルワーク実習Ⅱ ②	
		社会福祉論B、医学一般 各②				
		社会福祉調査論、社会保障論A、社会保障論B、障害者福祉論、高齢者福祉論、児童福祉論、児童福祉特論、公的扶助論、地域福祉論A、地域福祉論B、医療福祉論、司法福祉論、福祉運営管理論 各②				
	心理・教育専攻科目群	ジェンダーの社会学、発達心理学A、発達心理学B、子どもの権利と教育、心理学理論と心理的支援、発達障害教育論、特別支援教育総論、コミュニケーションとアクセシビリティⅠ、コミュニケーションとアクセシビリティⅡ 各②				
		バリアフリーと教育、共生の思想、教育社会学、子どもの生活環境、健康教育概論、教育心理学A、教育心理学B、社会心理学A、社会心理学B、教育課程論(中・高)、教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)、ダイバーシティ探究、知的障害者の心理学、病弱教育、知的障害者の生理・病理、病弱者の心理・生理・病理、肢体不自由者の心理・生理・病理、知的障害教育Ⅰ、知的障害教育Ⅱ、肢体不自由教育Ⅰ、肢体不自由教育Ⅱ、視覚障害教育総論、聴覚障害教育総論、言語障害教育論 各②		関係論の心理学、知覚と行為の心理学、重複障害教育総論、特別支援教育各論Ⅰ、特別支援教育各論Ⅱ 特別支援教育実践演習 各② 特別支援教育実習 ③		
	地域文化専攻科目群	文化と情報、地域文化研究法A、地域文化研究法B 各②		デジタルアーカイブ論 ②		
考古学A、考古学B、民俗学A、民俗学B、生涯学習概論A、生涯学習概論B、自然環境と歴史、文化人類学、博物館概論、博物館教育論、博物館情報・メディア論 各②		産業社会学、地域社会論、家族社会学、アジア社会史、口頭史口頭伝承論、文化財概論、文化動態論、地域文化史、博物館展示論、博物館経営論、北方の歴史・文化、北海道の文学、博物館資料論、英米史A、英米史B、北海道史研究A、北海道史研究B 各②				
計					専門科目計 80単位以上	
合計					124単位以上 (※注1)	

注1: 人間科学科の卒業要件は、教養科目24単位以上＋専門科目80単位以上(＋教養科目または専門科目から20単位以上)＝124単位以上の修得となります。

注2: 他学部他学科授業科目の単位を修得した場合、別に定める区分に従い、教養科目として8単位(教養科目群から修得すべき最低修得単位数からは除く)、専門科目として24単位を上限に課程修了の要件に加算します。

注3: 科目名に続く○内の数字は単位数を表します。

学科共通科目群および所属する専攻の科目群から50単位以上修得